

戸田市 施策評価シート

作成日	令和 3年 6月24日	作成者名	浜野 康彦	評価者名	吉野 博司
-----	-------------	------	-------	------	-------

1. 施策の位置づけ <PLAN>

基本目標	04 緑と潤いのあるまち	中心となる課	環境経済部・環境課
分野	04 廃棄物・リサイクル	関係課	
施策	46 環境衛生対策の充実		
施策の目的	ごみのない、きれいなまち並みを維持し、市民の快適で衛生的な暮らしの実現を目指します。		

2. 施策の主な取り組み <DO>

取り組み①	環境衛生事務費
取り組み②	
取り組み③	
取り組み④	
取り組み⑤	
その他の取り組み	
その他の取り組み	

3. 施策の指標における成果（主な指標）<CHECK>

指標名	指標の説明 (算定式)	単位	目標値	達成値					
				H27	H28	H29	H30	R1	R2
不法投棄発生件数	市内における昼夜間の不法投棄発生件数	件	1,572	1,966	1,952	1,205	956	1,298	1,243
歩行喫煙、ポイ捨て等に関する苦情件数	歩行喫煙、ポイ捨て等に関する市長への提言における苦情の件数	件	0	9	3	3	5	4	6
「戸田530（ゴミゼロ）運動」参加者数	年間の参加者数	人	22,866	19,055	16,139	16,917	17,155	13,515	0
その他施策の取組事項に係る成果									

4. 施策の展開 <ACTION>

課題	ごみの不法投棄や歩行喫煙やポイ捨て、犬のふん放置等は条例の周知啓発等により改善しているが、市民の苦情はなくなっていない。 また、単身者世帯や転出入者等の増加により、530運動に代表される地域の美化活動への参加者数が伸び悩んでいる。その中で、530運動は、新型コロナウイルスの影響で令和2年3月以降、中止となっており、人が集まる事業はその実施方法が課題となっている。	対応策	不法投棄の対策として、多発箇所におけるごみの早期回収や警告看板の貼付、夜間の監視パトロールを強化する。 また、歩行喫煙やポイ捨て、犬のふん放置については、戸田市ポイ捨て等及び歩行喫煙をなくす条例の周知啓発により減少している。今後も継続的に実施し、喫煙制限区域における過料の徴収や条例の主旨を記載した路面シートの貼付等により、市民等への注意喚起を図っていく。 530運動については、コロナ収束後、パンフレットや広報により転入者等に対して周知を図り、市民の環境意識の向上や運動への積極的な参加を呼び掛けてゆく。
----	---	-----	---

○結果と今後の方向性（シート作成次長記入）

進捗状況 (A 躍進中、B 予定通り、C 遅れ気味)	説明 (総評)	指標の成果は、一部で目標値を達成していないものの、目標値設定当時から比べるとほぼ順調に推移している。また、不法投棄対策として、多発箇所のパトロールを強化した。530運動は、年4回の活動が全て感染拡大防止のため中止となったが、町会による自主的な清掃活動で生じたごみの回収を支援することで、市民のごみに対する意識向上が図られている。
今後の方向性（人員/予算） (↑増加、→維持、↓削減)	説明 (人員/予算)	市内の環境衛生及び環境美化に寄与する事業として、継続して取り組んで行く。また、ポイ捨て禁止条例の徹底のため、令和2年10月に喫煙制限区域での喫煙に対する過料の徴収を開始しており、更なる喫煙マナーの向上を目指している。

(評価者コメント)

本施策の課題である環境衛生については、戸田530運動推進連絡会と協力しながら取り組んでいきたい。また、平成27年度にポイ捨て禁止条例に基づく「喫煙制限区域」を指定し、令和2年度には過料の徴収により条例の実効力を高めており、引き続き市内の環境美化の向上を図る。

戸田市 施策評価シート

作成日	令和 3年 6月24日	作成者名	浜野 康彦	評価者名	吉野 博司
-----	-------------	------	-------	------	-------

5. 事務事業の検討 【一般会計】

(単位：千円)

大 事 業	中 事 業	事務事業名		事務事業評価の結果								★事務事業の方向性			R 4 予 算 額	事業費 うち 一般財源					
		事業 コード	事業 内容	事業 区分	R2決算額		評価結果						事業 の方向性	実 施 計 画 候 補			施 策 内 優 先 度	コメント			
					R 4 計 画 額	事業 費	事 業 の 方 向 性	実 施 計 画 候 補	施 策 へ の 貢 献 度	経 費 水 準	事 業 手 法	受 益 ・ 負 担 の 公 平 性									
																			うち一般財源	人件費	
02 環境衛生事務費 (環境課)																					
	01	01	04	01	04	02	01	任意	27,466								令和2年10月に施行した過料徴収を適切に実施し、喫煙マナーの更なる向上を図る。	0			
									30,468												
									30,468												
									20,908											0	
								7,893													
03 狂犬病予防事業 (環境課)																					
	01	01	04	01	04	03	01	法定	1,235								法	畜犬管理システムを活用して予防注射接種率の向上を図っていく。	0		
									1,548												
									1,548												
									0												0
								2,700													
01 清掃総務事務費 (環境課)																					
	01	01	04	02	01	01	01	任意	70,522								A	不法投棄件数は横ばいであることから、パトロールを強化していく。	0		
									76,669												
									76,669												
									60,669												0
								10,663													
02 し尿収集事業 (環境課)																					
	01	01	04	02	02	02	01	義務	2,471								義	し尿汲み取り世帯は減少傾向にあるが、継続して実施していく。	0		
									7,119												
									7,119												
									6,264												0
								1,177													
01 蕨戸田衛生センター分担金 (環境課)																					
	01	01	04	02	03	01	01	義務	772,230								義	蕨戸田衛生センターのごみ処理事業等の運営を引き続き支援していく。	0		
									846,257												
									846,257												
									846,257												0
								2,562													
計 (千円)																					
									事業費	873,924	962,061	962,061	0								
									うち一般財源	844,376	934,098	934,098	0								

事業の方向性： 1 現状で継続 2 拡大して継続 3 縮小して継続 4 他事業と統合 5 休止 6 その他見直し
 7 令和4年度で終了 8 令和3年度で終了 9 令和2年度で終了